



2030北海道・札幌 オリンピック・パラリンピック冬季競技大会 概要(案)

2030 HOKKAIDO SAPPORO OLYMPIC AND PARALYMPIC WINTER GAMES

100年後も世界に誇れるSAPPOROであり続けるために…



札幌市



私たちが受け継いだものを
次の世代に。

ICE HOCKEY
アイスホッケー

PARA BIATHLON
パラバイアスロン



PARA SNOWBOARD
パラスノーボード

PARA ICE HOCKEY
パラアイスホッケー



BOBSLEIGH, SKELETON
ボブスレー・スケルトン

PARA ALPINE SKIING
パラアルペンスキー



CURLING
カーリング

LUGE
リュージュ



2030 HOKKAIDO SAPPORO OLYMPIC AND

皆さまへ

オリンピック・パラリンピック。
一流のアスリートたちが、鍛えぬいた身体と磨き上げた技術で競い合うこの世界最大のスポーツイベントは、まち全体を独特の熱気と興奮で包み込み、人種、年齢、性別、障がいの有無等に関わらず、人々に夢と希望、そして感動を与えてくれます。

新型コロナウイルスの影響により1年延期して開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会は、コロナ禍という不測の事態に見舞われながらも、自らの限界に挑戦するアスリートの姿が世界中に勇気と感動をもたらし、スポーツの持つ「世界と未来を変える力」を再認識する機会となりました。

2022年、札幌市は、市制施行から100周年という大きな節目を迎えます。2030年の初めてのパラリンピック、そして2度目のオリンピック開催に向けた一連の取組は、50年後、100年後のまちの礎となり、未来を切り拓いていくためにも重要なものであると考えています。

大会招致の実現には、皆さまのご理解、ご協力が必要不可欠です。そのため、私たちは皆さまと丁寧に対話を行い、様々な機会を通じてご意見やご意向を確認しながら計画の更なる検討を進め、市民の皆さまとともにこの大会を創り上げてまいります。

札幌は多くの国際競技大会開催の実績と競技施設を持ち、市民にウィンタースポーツ文化が根付く、オリンピック・パラリンピック開催のポテンシャルを持った都市です。

「北海道・札幌にオリンピック・パラリンピックを」、大会の開催とそれに向けた取組が、将来にわたって札幌のまちが輝き続けるきっかけとなることを確信し、大会の開催を目指してまいります。

令和3年(2021年)11月

札幌市長 秋元克広



2030 Hokkaido Sapporo Olympic And Paralympic Winter

SKATING
スケート

Sapporo

WHEELCHAIR CURLING
車いすカーリング

SKIING
スキー



BIATHLON
バイアスロン

©SAWGO / PHOTO KISHIMOTO

PARA CROSS-COUNTRY SKIING
パラクロスカントリースキー

PARALYMPIC WINTER GAMES

Contents

目次

- 01. 招致にあたって 3
- 02. 大会がもたらすまちの未来 5
- 03. 大会概要(案)のポイント 13
- 04. 競技 16
- 05. 宿泊・輸送等 26
- 06. 施設整備費(本設費用)の試算 ... 27
- 07. 大会運営費(組織委員会予算)の試算 28
- 08. 招致に向けた取組 29

